

(本資料は RWE Renewables, エッセンならびに saitec 社, ビルパオで 2 月 24 日に発表されたリリースの日本語訳です)

プレスリリース

## RWE Renewables と Saitec は、最新の洋上風力発電浮体式プラットフォームの実証実験を共同で開始します

- SATH 技術は、成長が見込まれる浮体式洋上風力市場にコスト低減で貢献
- 2MW 風車を搭載したコンクリート製プラットフォーム DemoSATH の運転開始は 2021 年秋の予定

2020 年 2 月 24 日 於エッセン／ビルパオ

RWE Renewables と Saitec Offshore Technologies は、水深の深い海域において低コストで洋上ウィンドファームの建設、運用を目指す新しい技術の共同実証実験プロジェクトに取り組みます。この共同実証実験プロジェクト「DemoSATH」で、RWE グループ傘下で再生可能エネルギーに特化する RWE Renewables とスペインのエンジニアリング会社である Saitec は、2021 年から、スペインのバスク海岸沖にて洋上風車用浮体式プラットフォームの実証試験を開始します。

SATH 技術は、モジュール形式でプレファブしたコンクリート部材をブレースした、双胴船型の浮体をベースにしています。浮体は、一点の固定係留点を中心として、風向および波向に合わせて位置調整することができます。プロジェクトでは、このユニットの建設、運用、保守を通して、データとノウハウを蓄積することを目指しています。実証期間は 3 年半を予定しています。設計と建設に 1 年半をかけ、残りの 2 年が運用期間となります。

RWE Renewables のアンヤ＝イザベル・ドッツェンラート CEO は次のように述べています。「浮体式洋上ウィンドファームには世界的に大きな潜在可能性があると思います。とりわけ沿岸海域の水深が深い国々にとって、浮体式がもたらすチャンスは魅力的です。DemoSATH プロジェクトで、コンクリートをベースにした革新的なプラットフォーム技術から知見を得ることは、成長市場における当社のポジショニングを後押ししてくれるでしょう。」

Saitec Offshore のルイス・ゴンザレス＝ピント COO は、「SATH は浮体式洋上風力発電のコスト低減に向けた大きな潜在可能性を秘めています。この浮体式風車を建設、運用することで、成長が期待されてきた市場がいよいよ拡大し始める」と言います。両社の共同プロジ

プロジェクトは非常に有益と受けとめられており、「洋上風力発電で実績豊富な企業と、若い革新的な企業が手を組んだのです。両社とも、この協力関係からとてつもなく多くを得ることができる」と述べています。

RWE Renewables はプロジェクトに出資し、洋上風力発電で蓄積してきた長年のノウハウを投入することで、プロジェクトから多くの知見を得ることができます。特に注目しているのは、想定され得るあらゆる条件下でのプラットフォームの性能と負荷挙動です。さらに両社が関心を寄せているのは、将来の洋上風力発電の商業運転に向けた計画に欠かせない運用経験です。アクセス船からプラットフォームへの乗員のアクセスや、大型コンポーネントの交換作業などを安全かつ効率的に行うための方法などを試すことにしています。RWE は、世界の様々な地域の条件に柔軟に対応できるよう、SATH の他にも、浮体式洋上風力発電用の技術をテストしています。

DemoSATH は、Saitec が海洋で実施する 2 番目のプロジェクトになります。2020 年 4 月には、サンタンデル沖で 1:6 モデルを使ったプロジェクトが始まる予定です。Saitec は、今回の DemoSATH プロジェクトで、設計および開発の全ライフサイクルにおけるプロジェクト管理を担当します。また、テスト期間中の運用、保守の管理、データ処理も行います。これにより同社は、プロジェクトのすべての段階において、改善と最適化の機会を捉えることができます。

実証に使用する大型プロトタイプ用の構造物と 2MW 風車は、ビルバオ港で組み立てる予定です。構造物の底部は幅約 30m、長さ約 64m となります。風車を含めたプラットフォームは、沖合 2 マイル（約 3km）の海域にある実証フィールド（BIMEP）の係留ポイントまで曳航する計画です。当該海域の水深は約 85m です。チェーンと繊維から成るハイブリッド係留索を海底に固定し、浮体を定位置に維持します。プラントの運用開始時期は 2021 年の第 3 四半期を想定しています。実証期間中に発電した電力は、スペインの送電網に供給する予定です。

**お問い合わせ先：**

Olaf Winter  
Press Office  
RWE Renewables GmbH  
T +49 201 12-44773  
M +49 152-0929 5371  
E olaf.winter@rwe.com

Coral Jaén  
Head of communications and  
marketing  
Saitec Offshore Technologies  
T (34) 94 464 65 11  
M (34) 627 79 17 67  
E coraljaen@saitec.es

## **RWE Renewables** について

当社は、世界最大級の再生可能エネルギー会社である *RWE* グループ傘下の、最も新しい子会社です。約 3,500 名の社員を擁し、陸上風力発電、洋上風力発電、太陽光発電、大型蓄電池施設を合わせた設備容量は合計で 9 ギガワットを超えています。4 大陸 15 か国で、再生可能エネルギーの普及拡大を推し進めています。今後のさらなる成長のために、毎年 15 億ユーロを投資してまいります。プロジェクトのパートナーを含めると、投資額は 30 億ユーロ規模に達する可能性があります。重点市場は、アメリカ大陸、ヨーロッパの主要市場、そしてアジア太平洋地域です。

*RWE* は、*GDPR (DSGVO)* の導入後も、お客様にプレスリリースという形で現在の *RWE* トピックについてお知らせし、ご連絡させていただきたく存じます。プライバシーポリシーを変更いたしましたので、ここにお知らせします。当社がマーケティング目的のために収集、保存、処理する個人データは、第三者には提供されません。個人データに関する記述は任意でした。お客様はいつでもこの使用を禁止する権利があります。お客様はまた、保存したお客様の個人データに関する情報を当社から入手し、当該データの処理または使用に異議を申し立てる権利をいつ何時も有します。今後プレスリリースを受け取られたくない場合は、[datenschutz-kommunikation@rwe.com](mailto:datenschutz-kommunikation@rwe.com) までご連絡ください。お客様のデータを当社のシステムから消去し、プレスリリースが送信されないようにいたします。当社のプライバシーポリシーに関するお問合せは、[datenschutz@rwe.com](mailto:datenschutz@rwe.com) までお願いいたします。

## **Saitec** について

1988 年創業の *Saitec* は、スペインの最も権威あるエンジニアリング会社のひとつです。イノベーションと持続可能な開発を堅持し、環境を大切にする *Saitec* は、エンジニアリングのバリューチェーンを網羅する幅広いサービス（プランニング、設計、建設、運用）を提供しています。事業分野は、交通インフラ（鉄道、道路）、水工学、建築、都市計画、環境、産業、エネルギーに及び、官民や様々な合弁事業にサービスを提供しています。また、トンネルや地下工事、地質、地盤工学、構造工学、イノベーション、建設、コンピューターエンジニアリングなど高度に専門化した分野でのコンサルティング業務も行っています。グローバルな成長を目指し、2008 年に事業の国際化を決定しました。培ってきた経験とノウハウを共有すべく、国外の成長著しい市場に進出しています。

## **Saitec Offshore Technologies** について

*Saitec Offshore Technologies* は、*Saitec* のスピンオフです。*SATH* 技術の開発によって洋上風力発電のグローバル化を目指し、2016 年に設立されました。競争力とコスト効率に優れたコンクリート浮体によるソリューションである *SATH* は、水深という障壁を克服し、設備投資と運用コストのいずれをも低減し、ローカルコンテンツを向上させる技術です。当該分野に関連するエンジニアリングサービスもご提供しています。